

患者向医薬品ガイド

2018年5月作成

ヘルニコア椎間板注用 1.25 単位

【この薬は？】

販売名	ヘルニコア椎間板注用 1.25 単位 HERNICORE 1.25 units for Intradiscal inj.
一般名	コンドリナーゼ CONDOLIASE
含有量 (1バイアル 中)	1.25 単位

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、腰椎椎間板ヘルニアの治療に用いる注射薬です。
- ・この薬は、椎間板髄核中のグリコサミノグリカンを分解し、椎間板内圧を低下させることにより、ヘルニアの症状である足の痛みやしびれ、腰痛を改善します。
- ・次の病気の人に医療機関で使用されます。

保存療法で十分な改善が得られない後縦靭帯下脱出型の腰椎椎間板ヘルニア

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にヘルニア椎間板注用に含まれる成分で過敏症のあった人
 - ・急性の両下肢麻痺（まひ）や膀胱（ぼうこう）直腸障害を呈する馬尾（ばび）障害のある人
 - ・骨軟骨異形成症による症状又は脊柱の彎曲（わんきょく）がある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・アレルギー素因のある人
 - ・腰椎不安定性が疑われる人
- 過去にこの薬を使用したことがある人は、再度使用はできません。本剤の使用前に、本剤の使用経験がないか確認されます。
- 変形性脊椎症、脊椎すべり症、脊柱管狭窄症（せきちゅうかんきょうさくしょう）等の腰椎椎間板ヘルニア以外の腰椎疾患のある人、骨粗鬆症（こつそしょうしょう）、関節リウマチの人は、腰椎不安定性が悪化またはおきるおそれがあります。また、このような病気が原因で症状がある場合は、この薬が効かないおそれがあります。使い始める前に医師に十分相談してください。

【この薬の使い方は？】

- ・この薬は注射薬です。
- ・医療機関において、医師がヘルニア症状のある椎間板内に1回注射します。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用後に、アナフィラキシー（からだのだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸（どうき）、じんましん、判断力の低下）や腰椎不安定性（本剤投与前とは異なる腰痛、下肢痛、しびれ等の症状）がおこるおそれがあります。症状について、医師から十分に理解できるまで説明をうけてください。これらの症状があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。
- ・この薬の使用後、腰椎が安定化するまでの期間は、過度な運動や腰に過度の負担がかかる動作（重量物を持ち上げる等）を避けてください。医師よりコルセット等の装具療法の使用指示がある場合は使用してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用したことを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
ショック	冷や汗、めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、血の気が引く、息切れ、判断力の低下
アナフィラキシー	からだのだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸、じんましん、判断力の低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだのだるい、ふらつき、冷や汗
頭部	めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、意識の低下
顔面	血の気が引く、ほてり
眼	眼と口唇のまわりのはれ
口や喉	しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ
胸部	息切れ、息苦しい、動悸
皮膚	じんましん
その他	判断力の低下

【この薬の形は？】

販売名	ヘルニコア椎間板注用 1.25 単位
性状	白色の塊又は粉末
形状	注射用粉末製剤（バイアル） 

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	コンドリアーゼ
添加物	精製白糖、マクロゴール 4000、リン酸水素ナトリウム水和物、リン酸二水素ナトリウム

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
製造販売会社：生化学工業株式会社
販売会社：科研製薬株式会社 (<http://www.kaken.co.jp/>)
医薬品情報サービス室
電話番号：0120-519-874
受付時間：9時～17時
(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)